

シドニー日本クラブニュースレター

JCSだより

PO Box 1690, Chatswood NSW 2057 Phone 0421-776-052 Email jcs@japanclubofsydney.org

シドニー日本クラブ(JCS)は、オーストラリアに住む日本人および日系人家族の親睦を図り、オーストラリア社会の一員として日本文化の定着とその維持に努め、また他の諸民族の人たちとの相互理解の向上を図ります。



Matsuri in Sydney 2015 11月7日(土)開催

JCS忘年会 12月6日(日)開催

- 6 親睦の会だより・11月例会のお知らせ
- 7 クラブライフ／スポーツ天国／告知版
- 8 JCS日本語学校だより／シティ校・ダundas校
- 10 教育支援委員会だより「エッジクリフ校開校／ミニスターズアワード授賞式」
- 11 コラム「教育よしなしごと⑭」
- 12 コラム「バイキーおばちゃんの旅日記⑧」
- 14 Let'sアート「スコットランド国立美術館展」
- 16 コラム「江戸めがね・直島訪問記」
- 18 コラム「科学の小箱・ノーベル賞2015」
- 21 コラム「和子の愚駄話し・祭り裏話」

11月は私の誕生日で楽しい
遊園地にみんなで行きます。

(坂口舞)

www.japanclubofsydney.org

編集から

投稿原稿募集！

原稿は、趣旨を変えない範囲で手を加える場合があります。文字数は最大1000文字です。投稿原稿は、誌面や内容、時期などの都合により掲載を見合わせる場合がありますので、ご了承ください。

告知板について

「告知板」は会員の方が「売ります」「買います」「探し物」「教えます」など、個人の広告を掲載するコーナーです。会員の方なら、一回に限り無料で掲載できますので、ご利用下さい。

読者から

読者の声募集！

会員の方の生の声を募集しています。本誌を読んだ感想や、誌面に対する注文、会に対しての要望、日頃感じていることなど、何でも構いません。皆さんからの率直なご意見や、誌面に対する感想などが、今後の誌面作りに多に役立ちます。また、絵や写真、詩、俳句、短歌などでも構いません。お気軽にお寄せください。

投稿先は、Email: hbma@optusnet.com.au まで。

※内容や文字数など、編集上の決まりによって、要約したり、場合によっては掲載を見合わせる場合があります。

今年の祭りは11月7日(土)開催！

場所はTumbalong Park工事中のため、Palm Groveです。間違えないで！



本誌のカラー版は、電子版をダウンロードしてお楽しみください。

www.japanclubofsydney.org

JCS年間行事予定

月	会全体	親睦の会	コミュニティーネット	City校	Dundas校	その他イベント
11月	理事会(4日) 本誌発行(2日) 日本の祭り(7日)	例会(7日)「祭りin シドニー」	アングリケア・デイサ ービス(25日)	委員選出保護者 会(7日)、TC会議・ クラス編成(14日)	教員研修会、クラ ス編成(7日)、TC会 議(14日)	シドニー市／名古屋姉妹提 携35周年記念式典(1日) 日本映画祭オープニング(5日)
12月	理事会(2日) 本誌発行(7日) 「忘年会」(6日)	例会(6日)「忘年会」	サロンdeとまり木 (12日)	終業式(5日)	お楽しみ会・ 終業式(5日)	
1月	本誌発行(25日)			始業式・保護者会・ 節分(30日)	始業式・保護者会・ 節分(30日)	

忘年会

シドニー日本クラブ忘年会開催！

今年もシドニー日本クラブ(JCS)の「忘年会」を開催いたします。

今年1年を振り返りながら、皆さんで楽しく、思い出に残るパーティーにしたいと思います。ぜひ、会員の方に限らず、お友達に声をかけられて、多くの皆さんで楽しい忘年会にしたいと思います。



日時:2015年12月6日(日) 受付5時30分～ 開宴6時
場所:日本レストラン「北海道」(20 Loftus Street, Sydney)

※サーキュラーキー駅から歩いて3分です。

参加費:大人55ドル、子供(Y1～Y6)25ドル ※7年生(中学1年生)以上は大人料金。

※飲み物は乾杯用に最初の1杯は参加費に含まれていますが、それ以上は、各自のお支払いでお願いします。なお、ワインのみBYOが可能です。

定員:80名

内容(予定):ラッフル抽選、テーブル対抗トリビアクイズ、ダンスなど。

申込:JCS事務局まで、お名前と人数をお知らせください。

→Email: jcs@japanclubofsydney.org

支払い:小切手、マネーオーダーをJCS事務局まで郵送されるか、銀行口座に振り込みをお願いします。

※小切手の宛名は「Japan Club of Sydney Inc.」をお願いいたします。

※郵送先: Japan Club of Sydney, PO Box 1690, Chatswood, NSW 2057

※銀行振込の場合は、振込時に、**登録会員名**(フルネーム)と**電話番号**をReference欄に必ず入力して下さい(例: Hanako Yamada 1234-5678)。また、振込の旨を事務局までお知らせください。

お名前の記入のない場合は、支払い元不明となり、未払い扱いになりますのでご注意ください。

振込先: Account Name: Japan Club of Sydney Inc.

BSB No: 032-002

Account No: 51-3156



素敵なラッフル賞品



特別ゲスト:QP☆Honey!(予定)

10月の 理事会から

日時: 10月7日(水)19時~21時 場所: Dougherty Community Centre, Chatswood
 出席: 水越有史郎、渡部重信、松前領事、フレーザー悦子、林さゆり、多田将祐、川上正和、ジョアネス
 えみ、石井美郁、藤田結花(書記)
 欠席: チョーカー相談役、水野相談役、平野由紀子、茂木奈保子(敬称略、順不同)

1. 助成金の承認

助成金の申請希望が編集委員会と親睦の会よりあり、承認された。親睦の会\$1200、編集委員会\$100

2. 祭りインシドニー(11月7日(土)11am~7pm)

会長より来月開催される祭りインシドニーの概要が紹介された。今年はダーリングハーバーのパームコープ(高架下)にて行う。出展ブースが14、飲食店ブースが12(追加1店舗は確認中)、ステージ出演は14団体を予定。JCSは総領事館と連携して、日本文化紹介のワークショップ、金魚すくい、浴衣販売を予定。ワークショップとして、茶道、華道、書道、折紙を交替で行う。浴衣販売は、不要になった中古の着物・小物を募集して販売する提案があった。ステージ出演は休憩を間にいれて、お客さんにブースをみてもらう時間を作りたい。ラッフルチケットの販売も企画中。

今年の祭りは学生の試験時期と重なるため、学生のボランティアが少ない可能性があり、できるだけ多くのJCS理事・会員のご協力をお願いしたい。祭りのチラシは印刷中で、出来上がり次第学校関係・理事に配りたい。11月の理事会が最終打ち合わせなので、担当分け等の詳細は今月中に準備を進める。

3. 忘年会(12月6日(日)5:30pm~9pm)

ジョアネス理事から会場の「北海道」レストランの下見報告があった。主にステージをつくる空間を確認。

忘年会はPA(音響装置オペレーター)などすべてJCSで用意する必要がある。子供用メニューはから揚げBoxなどを予定。参加費は昨年と同料金の大人55ドル、子供25ドル(ドリンク1杯付)と決定。

ラッフル賞品寄贈の経過報告があり、協賛して下さる会社があれば、ぜひ紹介してほしいとお願いした。時間は、昨年と同様5:30受付、6時開宴。60~70名で想定。エンターテインメントはQPハニーさん、ラインダンス、トリビア、特にJCSの歩みや協賛企業の紹介などスライドショーを今年初めて企画する。11月会報にて告知する。今年最後のJCSイベントなので、多くの会員の方に参加してもらいたい。

4. ウィロビー日本祭り

【収支報告】一部日本から購入した提灯の代金が不明であるが、およそ1500ドルの利益があった。金魚、浴衣、気槌は日本から購入したので、かなり送料がかかった。金魚すくい・浴衣販売は好評だったので、11月の祭りインシドニーでも行う予定。

【総評】食べ物屋台関係の報告が川上理事からあった。11月のダーリングハーバーの祭りでお店するお店との兼ね合いもあり今回は10店舗の参加となったが、もう3店舗ほどあればよかった。時間も11~3時は短かった、10~5時が理想。ウィロビー日本祭りが大盛況

だったため、ダーリングハーバーの祭りへの出店希望がでてきている。今回の日本祭りに関してウィロビーカウンセラーから良好な評価をもらった。ご協力くださいました皆様、ありがとうございました。

5. カウラ桜まつりバスツアー報告

9月26日~27日、平野副会長が会長代理としてツアーに参加。27日朝、式典では日本人会会長、商工会議所会頭と3名で献花を捧げた。式典には高岡総領事、渡部副会長他が参加。今回は一般参加者はキャンベラに宿泊し、戦争記念館や日本大使館を見学したが、翌日の出発時にバスが故障し、カウラの式典に参加できなかった。参加者から非常に残念だったと報告をうけた。来年はカウラ宿泊の予定。日本人会主催のカウラツアーに、JCSからも多くの方が参加して頂きたい。

6. 教育支援委員会報告

【ダundas校報告】

10月17日、24日オープンデーを予定。現時点で31名が参加希望。同時にフリーマーケットを行う。

【エッジクリフ校】

いよいよ10月10日に開校。2クラス14名でスタート。来月の理事会で状況を報告する。

7. 海外安全情報と注意喚起

松前領事より、バングラディッシュにおいて日本人男性が殺害された事件の報告があった。この事件に関し、ISILバングラディッシュと名乗る組織が犯行声明を発出、イスラム諸国における外国人に対するさらなる攻撃の可能性を示唆している。また最近では、インドネシア、マレーシア、ボスニア・ヘルツェゴビナの日本大使館等を攻撃対象の候補だと言っていると説明された。今のところオーストラリアでは、同様な事実があるかは領事館としては承知していない。

先日パラマタで起こった警察官殺害事件などがあるが、情勢を十分に留意して、不測の事態に巻き込まれないように、各地域の特徴を理解し、各自で適切な安全対策を心がけてほしいとお願いがあった。

(問い合わせ先)

○外務省領事局領事サービスセンター(東京)

電話:(代表)03-3580-3311(内線)2902

(外務省関連課室連絡先)

○外務省領事局邦人テロ対策室(テロ・誘拐関連)

電話:(代表)03-3580-3311(内線)3399

8. 会員数

総世帯数:285世帯(JCS 126世帯、シティ校97世帯、ダundas校62世帯)

※次回の理事会は、11月4日(水)午後7時より、Dougherty Community Centreにて開催。



マスコットのキー坊
です！よろしく！

シドニー日系コミュニティ初のグリーフ・サポート・グループ 「サロンdeとまり木」第3回目は12月12日(土)です！

身近な人の死を始め、日々の状況の変化に伴い、我々は、毎日様々な喪失や悲しみを感じながら生きています。友達、家族や仕事の状況が日々刻々と変化中、今日確かに感じていた絆が明日、必ずしも継続するとは限りません。私たちは日々、「大切な何かを失った現実」と向き合いながら生きています。心が「喪失」と「立ち直り」の間で揺れ動きバランスを欠いた状態。この苦悩の期間は「危機」ともいえる状態ですが、全てを一旦ゼロにして、またひとつ、ひとつと新たな自分の土台を積み上げていくチャンスでもあります。

このプロセスをサポートするのがグリーフケア。一緒に学んだり、語り合ったり、ただ座って、聴いて、感じるだけでもいい、というあるがままのあなたを尊重する集まりです。守秘義務など、グループ・セラピーの規定で守られている他、心理カウンセラーのいる安心できる空間で、心を癒したり、整えていける場所にできればと思っています。

第2回目の「サロンdeとまり木」は、グリーフ(喪失)についての基本的内容を話したあと、グリーフとのつきあい方についてそれぞれの経験を通して語り合うセッションとなりました。最後は、いつも通り、落ち着いた瞑想法に沿って各々が自己に向き合い心を整えることで、すっきりした気持ちで会を終わらせることができました。

<第3回目の詳細>

日時: 12月12日(土) 13:00~15:00

場所: Mosaic, 12 Brown Street, Chatswood

人数: 5名まで

料金: \$20(学割/ペンション割\$10)

ファシリテーター: リンカーン瑞枝

さとうかおる(心理カウンセラー)

電話: 0423-037-180, 0418-656-228

メール: jcscommunitynet@gmail.com

●こんな方々にお勧め

- * 来たばかりでホームシック、不安やストレスを感じている。
- * 家族/友人が亡くなり、気分が落ち込んでいる。
- * 人生の節目を迎えている。
- * 自分の感情をもっと理解し、有意義に生活していきたい。
- * 人間関係を改善していきたい。
- * 日々、満足を感じる機会を増やしていきたい。
- * 自分自身とゆっくり向き合いたい。
- * 孤立感を感じている。
- などなど...

* 参加ご希望の方は必ず、事前に下記のメルアド、携帯へお知らせください。

* このグループは、参加者がより安心して語り合える空間を維持するために、守秘義務のほか、カウンセリンググループの規定で守られていることをご了承ください

「アングリケア・ディサービス」: 次回は、11月25日(水)

ロングヴィルの閑静な住宅街にある、65歳以上の日系の方を対象とした「シニアのためのサロン」です。チャットウッドからの送迎バスに加え、センター近くの方にはご自宅への送迎が可能です(事前にお問い合わせ下さい)。

なお、今後、お試し参加ができなくなりましたが、参加ご希望の方は1800-200-422へおかけになり、「Anglicare services LonguevilleのSocial Club」にジョインされたい旨をお伝えになることで、事前の登録をお済ませください。Japanese please!と言うと日本語通訳につなげてもらえます。また、www.myagedcare.gov.auでの登録も可能です。

人数に制限がありますので、継続参加が可能な方歓迎です。(事前申し込み必須。キャンセルは2日前までお願いいたします)。

開催日: 11月25日(毎月第4水曜日開催) 時間: 午前10:30~午後2:30

会場: アングリケア・デイセンター(ロングヴィル) Christina & Arabella Streetsの角, Longueville 2066

無料送迎バス: MOSAIC前 12 Brown Street, Chatswood 午前10時出発(時間厳守)

参加費: \$15(和食弁当、お茶菓子含む)

活動内容: 川柳、スケッチ、編み物、歌、脳トレーニングゲーム、百人一首、タイチ等

申込先: anglicare.japanese@gmail.com リンカーン瑞枝 0423-037-180

※ デイサービスへのボランティアを募集しています。多少PCスキルのある方が希望です。

ご興味のある方は、コミュニティネット0423-037-180までお知らせください。

コミュニティネットの日本語対応「もしもし電話窓口」



0423-037-180

オーストラリア連邦と州政府による福祉機関でどのようなサービスが受けられるのか、また高齢者としてどのような選択があるのかをお調べすることができます。例えば、芝刈り、認知症についてのデイケアなどのサービス、また、買い

物の付き添い、シーツの洗濯・取り替えやシャワーのお手伝いなど、毎日の生活に不自由を感じてきたらお気軽にお電話ください。なお、ご案内はCNメンバーによる対応で日本語ですが、サービスはいずれも基本的に英語となります。

親睦の会 だより

皆さんの地区幹事

- ・A地区 (North Sydney以南) リヒター幸子 (Tel: 9972-7890)
Email: richjms@tpg.com.au
- ・B地区 (Chatswood以东) : 朝比奈富美子 (Tel: 9453-0058)
Email: fumikopixie@gmail.com
- ・C地区 (St. Ives以北) : 朝比奈富美子 (Tel: 9453-0058)
Email: fumikopixie@gmail.com

親睦の会役員

会長・事務局: 林さゆり、副会長・会計: リヒター幸子、幹事: 朝比奈富美子、会計監査: 宮下義夫
ボランティア: 有泉浩子、斉藤直子、竹内美佐子、ハウス愛子、橋本克子、村田智富子 (五十音順)

【会員募集】 シドニー日本クラブ会員の親睦と交流の集いです。和やかな雰囲気の中、和食弁当を食べながらの情報交換後には、様々な趣向を凝らした内容で楽しんでいます。現在の会員数約90名。JCS会員でしたら入会金は不要。年齢・性別・国籍は問いません。ピジターも大歓迎です。新しい輪を広げましょう。お気軽にご参加ください。

【2015年11月例会のお知らせ】

「祭りin シドニー 2015」

- 日時: 2015年11月7日(土) 午前11時～午後7時
- 会場: ダーリング・ハーバー内 パーム・グローブ
Darling Harbour (Palm Grove)

今年もダーリング・ハーバーで賑々しく日本の祭りを開催します。食べ物の屋台も数多く出店。ステージでは、様々な催しもあります。現在タンバロン・パーク (Tumbalong Park) が工事のため、会場はパーム・グローブ (Palm Grove) ですので、お間違いのないようお越し下さい。

親睦の会の会員で踊りを披露する方々もいますので、盛大に応援しましょう。直射日光を避けるため、

帽子をかぶることをお勧めします。

【2015年12月例会のお知らせ】

「忘年会」

- 日時: 12月6日(日) 午後5時30分開場、6時開宴
- 会場: 「北海道」20 Loftus Street, Circular Quay

今年もあっという間に「忘年会」の時期となりました。みんなで年忘れを楽しみましょう。「JCSだより」12月号でも再度お知らせしますが、スケジュールに入れておいてくだされば幸いです。今年の「忘年会」では、ドアプライズやラッフルで豪華景品が親睦の会の多くの会員に当たったのを懐かしく思い出します。今年も期待していらしてください。



10月17日(土) チャットウッドのドガティセンターにて「身体をほぐして、おしゃべりでリラックス」と題して例会を開催しました。シニア会前会長のクームス秀子さんが、お住まいのタスマニアからシドニーにいらしていたので、「親睦の会」に参加していただき、久しぶりの再会に感激しました。

保坂佳秀さんから太極拳の型の説明や由来などについてお話いただいた後に、実際に身体を動かして教えていただきました。静かなゆっくりとした動作なので簡単そうに思いましたが、足腰の筋肉を鍛える武術は、わりと手足のバランスを取るのが難しかったです。写真をご覧ください。みなさん真剣にトライしました。保坂さんご指導ありがとうございました。

身体を動かした後は、親睦の会が用意したお茶菓子を食べて、和やかにおしゃべりタイムを楽しみました。例会で集まっても会員同士でおしゃべりする時間がなかなか取れずにいたので、様々な話題で大いに盛り上がりました。また9月生まれの棚川恵美子さん、林さゆり会長、10月生まれの小疇節子さんには、ハッピーバースデーの歌をうたってお祝いしました。

例会の度にDVD/古本市をしていますが、10月例会では、会員から今まで寄贈していただいた品物を並べガレージセールもしました。沢山の品物が並んでいるのを見るだけでもワクワクしました。収益金は、親睦の会の運営に有難く使わせていただきます。寄贈して下さった会員のみなさんありがとうございました。

準備をして下さった役員のみなさん、当日のお手伝いをして下さったボランティアのみなさん、お疲れさまでございました。

【お知らせ】

■10月から、JCS会員の斉藤直子さんが親睦の会に入会され、ボランティア役になってくださいました。

10月例会のおしゃべりタイム内で、歌をうたった時にはギターを演奏してくださいました。直子さん、これからよろしくお祈いします。

■稲垣静子さん、落合登代さん、ヤング京子さんから、DVDおよび古本の寄贈がありました。ありがとうございます。

■「親睦の会」の事務局をお手伝いくださる方を募集しています。役員も全てボランティアで運営していますので、お支払いはできませんが、メール、ワード、エクセルができる方、ご高齢者に奉仕の気持ちがある方は、林さゆり会長までEmailにてご連絡をお願いします。



キャンベラ奈良フェスティバルで踊りました

10月24日(土)、「キャンベラ奈良フェスティバル」に招待され、キャンベラまで遠征してきました。バスで往復8時間30分、キャンベラ滞在時間は4時間弱という強行軍でした。

演目はPowerと南中ソーランを踊りました。みんなの息がぴったり合った力強く素晴らしい演舞でした。次のパフォーマンス「祭りインシドニー」でも、この勢いに乗ってみんな頑張りましょう！

今後も多くのイベントで踊りを披露していきます。皆さん応援よろしくお願ひします。一緒に踊りたい方、大歓迎です！

踊り隊では毎週練習を行っています。是非、ご参加ください。

①Cammeray Public School (Palmer Street, Cammeray)

毎週土曜日2時～3時

②シドニー市内では初心者の方を中心に練習しています。

毎週水曜日6時45分～8時

③Marrickville West Public School (Cnr Beauchamp St & Livingstone Rd) 毎週月曜日4時～5時

参加ご希望の方は、平岡正美(携帯:0423-091-261

または、Email: masa7833@hotmail.com)までご連絡ください。

ウェブサイト: <http://sydneySORAN.wix.com/dancetroupe>



告知板

JJBA 2015 Summer 2nd LIVE

2000年に発足した日本人アマチュア音楽同好会JJBAが今年2回目のライブを開催。

和洋ポップス、ロック、アニソン、フォーク、ジャズ、ブルース、ファンクなど趣向を凝らした楽曲が披露されます。

当日チャットウッド駅西口の「誠弁当」ご来店のお客様は「JJBAライブに来ました」と伝えていただくと、通常\$15のお弁当が限定20個\$13にてお求めいただけます。早いもの勝ちです！

また前日までにプリアオーダーいたしますと、さらにおつまみ3点セットが無料で付きます！

Makoto Bento Tel:02-9411-1863

<https://www.facebook.com/makotobentoMKB>

会場:チャットウッド・クラブ

(The Chatswood Club, 11 Help St., Chatswood)

日程:11月21日(土)

開演:5:30PM(開場:5PM)

料金:大人\$10、中高生 \$5、小学生以下:無料

※会場での食事の販売なし(食事の持ち込み可、テーブル席あり)／飲み物は会場Barにて購入ください(持ち込み不可)

問い合わせ: jjba@googlegroups.com

スポーツ天国 SPORTS



第89回

NRL グランドファイナル

シドニー最大のスポーツの祭典と言われている(私だけ?) NRL(13人制ラグビー)のグランドファイナルですが、今年はクィーンズランド州同士の対戦になってしまいましたね。ブリスベンやタウンズビルから多くのサポーターが押しかけてシドニーへの経済効果は相当なものだったそうです。

元々はNSW州のラグビーリーグから始まったので、グランドファイナルはシドニーの一番大きなスタジアム(以前はクリケットグラウンド、今はホームブッシュのANZスタジアム)で開催されて続けています。

AFLも同様に、グランドファイナルはメルボルン・クリケット・グラウンドでシドニーやパースのチームが対戦してたりしています。でもやっぱり地元のチームに出てきてほしいですね。(ぴか)

※会員の皆さんからの情報も受け付けていますので、いろいろ教えてください。よろしくお願ひします。

Eメールは、kenerit@gmail.comです。(ぴか)

JCS日本語学校シティ校
JCS Japanese School



- 学校: Ultimo Public School
(Cnr Quarry & Wattle Streets, Ultimo NSW 2007)
- 連絡先: PO Box 902, Glebe NSW 2037 電話: 0407-461-618
- 授業: 毎週土曜日 / 幼児部: 9:30~12:10、小学部: 9:30~12:15
- Email: jcs-jpschcity@hotmail.com
- http://cityschool.japanclubofsydney.org/

一年の締めくくり、4学期

毎年11月のこの時期は、夏の日差しが陽気に感じられ、街のデコレーションから「あれ、もうクリスマス?」と思わざるを得ないものです。年齢を重ねるごとに一年が過ぎるのを本当に早く感じられますね。といっても、これは子供達には該当しない感覚でしょうか…。

さて、シティ校でも一年を締めくくるまとめの学期であると同時に、来年度入学に向けたオープンデーをはじめ、在校生のクラス編成や来年度の役員を選出するなど重要な事項が満載の4学期です。各クラスでは通常の授業だけでなく、終業式でのクラス発表会に向けてパフォーマンスの練習が加わり、そうこうしているうちに4学期の10週間もあっという間に過ぎていくことでしょう。この当たり前に「あっという間に過ぎてしまう時間」を意識して毎週毎日を大切に過ごしていきたいと思います。また、1年前よりもそれぞれ自分なりに成長した子供達の姿にも目を向けて、きちんと言葉や態度にして伝えてあげたいもの



です。そして、シティ校のみんなが楽しみにしている夏祭りで盛大に最終日を飾りたいと思います!

クラス紹介 ポッサム組

ポッサム組は、2010年、2009年生まれの男の子10人と女の子5人が毎週、明るく元気に楽しく日本語を学んでいるクラスです。

「日本の文化、習慣、伝統に触れ、日本語教育環境で自己形成の基礎を養うこと。」をクラスの年間目標に掲げています。週1度の日本語環境を有意義に過ごせるように、クラスでは団体生活や遊び、学習を通して自分の気持ちを適切なことばで表現し、身近な人々と気持ちを通わせながら会話を楽しめる環境作りを心がけています。また絵本、紙芝居などの読み聞かせを多く取り入れ、日本語の色々なことばに関心を持ち聞く事が好きになるよう、また、ひらがなに興味を持ち、読み書きを楽しみながら身につけられる授業になるように工夫しています。

これまでに行ったクラス活動としては、日本の行事にちなんだ工作を行い、生活に必要な基本的な知識(栄養、衛生、安全、健康)をパネルシアターやペーパーシアターを使って紹介し日本語で理解出来るようにしました。→発表の時間を出来るだけ持ち、自主的にそして主体的に話す機会を設け、また劇あそびを通じことばを覚え、友達と協力し合って一つのものを作り上げる楽しさを共有しました。体を動かしながら歌う手遊び童謡では発話することを楽しみながら覚え、休み時間も日本の遊びを取り入れ、ボランティアのお兄さんお姉さんたちと仲良く過ごせる工夫をしています。

また、幼児期から就学前の日本語定着に欠かせないのが、ひらがなの習得だと考えています。クラスでは、1学期にひらがなの清音50音の読み書き、2学期には、ひらがなの濁音、長音、拗音、吃音、3学期には、スピーチコンテストを通じ、文章の読み書き、動詞、形容詞を学びました。4学期には、カタカナや漢字の紹介や導入も始める予定です。日本語の「読み」「書き」「聞く」「話す」すべての分野で子供たちが楽しく習得していけるように努めています。

ポッサム組の子供たちは、どのクラス活動にも積極的に集中力があり、みんな自分の意見や考えを発表するのが大好きでとても活気にあふれたクラスです。ちょっぴり多目の宿題もがんばって仕上げてくれて、ぐんぐんと成長しているのがよくわかります。これは、特にご家庭でお父さんお母さん方が子供たちと日本語で関わる時間を大切に、こつこつと積上げてきてくださった賜物でもあります。どの子も日本大好き、日本語大好き、お父さん、お母さん大好きな素敵な子供たちです。

(担任:大川まみ)

JCS日本語学校ダundas校 JCS Japanese School Dundas

- 学校: Dundas Public School
(85 Kissing Point Road, Dundas NSW 2117)
- 連絡先: 電話: 0411-734-819
- 授業: 毎週土曜日/9:30~12:15
- Email: jcs-jpschdundas@live.com
- http://dundas.japanclubofsydney.org/index.html



ダundas校第4回運動会

3学期最終日の9月12日、ダundas校で毎年恒例の運動会が開催されました。寒かった冬も終わりを告げ、運動会当日は暑いくらいの晴天に恵まれました。

開会式の後に、朝日組より赤組白組の生徒代表4人が力強い素晴らしい選手宣誓を行い、そのあと全員で準備運動をかねたラジオ体操を行いました。

最初の競技は今年から導入の高学年による“おたまりリレー”です。初めての競技ですので、実行委員会の皆さんがお手本を見せてからのスタートとなりました。バランス感覚が要求される競技ですので、早く走るだけではなく手元を見ながらのリレーに皆真剣な表情でした。上級生のリレーを応援して、低学年の子ども達の気分が上がりはじめたところで、恒例の“日本語タスクリレー”へ。低学年の子は離れた先に居る先生が持っている所へ走り、カードの絵を見て読み上げてバトンを次の生徒に渡します。クラスが上がるごとにひらがなを読んだり、漢字を読み上げたりと難易度が上がっていきます。



終盤にはすっかり盛り上がった子ども達の歓声が「キャー」「がんばれー」「赤！赤！白！白！」とグラウンドに響いていました。

10分程の休息で水分補給をした後は、子供も大人も熱くなる“綱引き”です。まず高学年、そして低学年と競技を行い、最後は保護者と先生入り混じっての綱引きが行われました。4回目とあって、これを楽しみにしていた保護者の方も多いため、ベルトを締めなおすお父さんの姿も見られました。やはり、大人の綱引きは、迫力が違いますね！子ども達も先生やご両親の応援に力が入っていました。

昨年好評だった年少の流れ星組によるチアリーディングを挟み、最後の種目は、“玉入れ”です。低学年から、合図とともに一齐に赤白それぞれの籠に向かって玉を投げ入れます。一所懸命にぴよんぴよん飛びながら入れようとする子や、玉の飛び交う様子に楽しくなってしまって空を仰ぐ子、色々でした。高学年の玉入れは、大人と変わらぬ背丈の生徒も居るため、円を描いてその外から投げる方式を試みました。玉入れに関しては競技時間が少々短かったとの反省もでしたが、毎年改良されて進化するダundas校の運動会です。来年はまたより良い行事となることでしょう。



すべての競技が終わり、2015年度の優勝はまたしても赤組でした。これで開催以来4年連続です。がっかりする白組からの声も聞かれましたが、来年こそは白組も優勝できるよう、そして赤組も負けずにまた頑張りましょう。最後に赤組代表に優勝旗が授与され、今年の運動会も無事終了しました。運動会の後は終業式が行われ、元気良く解散となりました。

2時間半と短い運動会ではありますが、参加者全員で楽しんで頂けたと思います。これまで、運動会実行委員として尽力して下さった保護者ボランティアの皆さん、教員・役員、そして当日ご協力下さった保護者の皆さん、ありがとうございました。

(事務 ターフエル)

JCS教育支援委員会より

■エッジクリフ校が開校

シドニー日本クラブでは、継承日本語教育を行なう日本語学校を運営していますが、3校目となるJCS日本語学校エッジクリフ校が、10月10日(土)に開校しました。当日は、新入生10人の子どもたちが始業式に参加、その後、初めての授業を受けました。



(始業式を終えて、保護者と子ども達、先生全員での記念写真)



エッジクリフ校は、シドニー東部Edgecliff駅前にある私立女子校Ascham Schoolにて、2クラスでスタートしました。授業時間は、毎週土曜日午後2時～4時35分です。

第3週目には避難訓練を行なうなど、子どもたちも次第に学校やクラスになじんできて、日本語の勉強に

取り組んでいます。新しく始まった学校を皆さん、ぜひ応援して下さい。

エッジクリフ校では随時、新入生を募集しています。入学ご希望の方は、jcs.edgecliff@gmail.com までご連絡ください。

■ミニスターズアワード授賞式

恒例のミニスターズアワードの授賞式が、9月28日(月)、NSW大学で行われました。

毎年、JCS日本語学校から生徒を推薦していますが、今年は最高賞のミニスターズアワードをシティ校の高取丈君が受賞しました。高取君は残念ながら日本に帰国していたので授賞式には参加できませんでしたが、賞状はシティ校の茂木代表が預かり、当日配布されたプログラムに、高取君を含むミニスターズアワード

受賞者の紹介文が記載されていました。

今年のミニスターズアワードは、36の言語を学ぶ、129人の生徒が推薦を受け審査されました。また、授賞式では、ミニスターズアワードを受賞した生徒が、自分の言語で自己紹介や進捗を交代で行っていました。

シティ校からはもう一人、マーシャル・フレイザー君がCommendedアワードを受賞しました。フレイザー君は袴を着て授賞式に参列しました。ダンドス校からは

マッケナー海斗君がHighly Commendedアワードを受賞しました。海斗君からは受賞の言葉が寄せられました。

「色々な国の子がいて、世界にはこんなにたくさんの国があって、違う言葉の話してるんだな、と思いました。そしてそのなかで自分が入れた事が本当に嬉しかったです。着物や下駄が履き慣れず歩くのがたいへんだったけれど、他の日本人の子も同じで安心しました。」(海斗)

来年もJCS日本語学校から多くの受賞者が現れることを期待しています。



賞状を授与されるマーシャル・フレイザー君(左)と、マッケナー海斗君(右)

教育よしなしごと(14)



金沢大学 折川 司

今回はちょっとした愚痴を。

私の勤める金沢大学では、9月は教育実習期間です。本学の場合、基本的に3年生は附属学校園で4週間、4年生は市内の公立小中学校において2週間、合計6週間の教師体験を行います。夏休みが明けて再スタートを切ったばかりの実習先は、実はどこもかしこもてんでこ舞いで、実習生の指導など勘弁して欲しいと言うのが本音だと思いますが、「自分も昔経験させてもらったので」と、嫌な顔一つ見せずに受け容れてくださる現場の先生方には本当に頭が下がります。

さて、そんな状況下で進められる教育実習ですが、どの学生もなかなか上手にこなしていきます。最近ではティーチングアシスタントなどの立場で入学直後から学校現場に関わっている者も多く、そうした経験を持って大学の講義や演習を受けているためか、教育実習中に簡単に撃沈される学生はあまりいません。もちろん、教材の解釈も甘いですし、教師の仕事の全体像なんて全く見えていないので不十分な点は当然数え切れないほどありますが、休み時間中の子どもとのコミュニケーションや授業中のやりとりなどは

下手なベテラン教員より上手にこなしているなあと感じることも。

でも、そんな実習生を見ている私は毎年どうもすっきりしない。彼らは万事そつが無いというか…。巧いんだけど、なんかなあと。喉に小骨が刺さっているような妙な違和感があります。

実習生は失敗を極端に(本当に極端に!)恐れて冒険を避けます。確実に安全な道を歩きたがります。「こんなことをやってみたい」「あんなことに挑戦したい」という思いは失敗と隣り合わせです。「体験」なのだから思い切ってやってみたら?と声をかけても、「失敗するのは嫌なので…」「学級に迷惑がかかりますから…」と固辞します。実習中だからこそ大手を振って失敗できるのですし、その失敗経験が様々な限界点や工夫の必要性を教えてくれるはずなので、もったいない話です。挑戦や失敗や試行錯誤よりも、小さくても確実な成功体験を積むことを優先し、その価値を刷り込んできた近年の日本の教育の結果を見るようでなんとも辛い。

日本は今、大村智氏と梶田隆章氏のノーベル賞受賞で沸き立っています。「失敗の大切さ」については、日本人受賞者も毎回口にしているんだけどなあ。

外食日記



Rockpool Bar & Grill

住所 66 Hunter Street, Sydney

電話 02-8078-1900

営業時間 ランチ 月～金 12pm～3pm、
ディナー 月～土 6pm～11pm、日休

価格帯 \$100～

雰囲気 9

サービス 9

料理 9



先日、日本から来た友達が、美味しいステーキが食べたいというので市内のHunter StreetにあるRockpool Bar & Grillに行ってきました。このレストランはオーストラリアでも一目置かれているシェフ、Neil Perry氏が経営しているビジネスマン相手の言わば「高級店」です。他の料理も色々ありますが、このお店のお勧めは何と言ってもステーキです。ステーキは和牛、grain fed、grass fedから選ぶことができ、使用される肉は全て特選されたオーストラリア各地から取り寄せられた上質のものです。ステーキの部位もいろいろ選ぶことができます。肉は全て長時間成熟(dry aged)されていて、メニューにはミディアムレア以上の焼き方では成熟の良さが失われてしまうと書いてあります。この日は一番安めの和牛のEye of chuckをミディアムレアでいただきました。炭火焼きされた肉は香ばしくジューシーで、とにかく美味しかったです。但し、このお店は高い!一番安い部位でも\$50以上し、一番高いものは\$190です。ワインもそれ相応の物が揃っていて、ウェイター、ウェイトレスのサービスも無駄がなく、テキパキとしています。ステーキを食べるのであればボリュームがすごいので、Entréeは必要ありません。

バイキーおばちゃんの旅日記 **第二弾** その8

ピアス康子(バイククラブ「Ulysses」所属)

目の前を走る藁を積んだトラックを追い越すを諦め、のんびり走行を続けたのだが、いつまで経っても、追い越し禁止のこのぐねぐね道は終わりそうにない。道路標識が出てくるのだが、「この先曲がり道に注意」というものばかりで、「この先追い越し車線あり」というものが出てこないのだ。バイク乗りは、普段は、直線の道は、つまらないので、曲がった道が好きなのだが、目の前にゆっくり走る車がいる場合は、直線の部分が欲しくなるから、勝手なものだ。車のバックミラーに、自分が映るように、チラチラと右に出て、追い越したいんですけど〜という、意思表示をすると、優しいドライバ

ーは、車を道の左端に寄せ、「俺を追い越せ」のサインを出してくれるのだが、この運ちゃんは、そういうそぶりは、全く見せてくれない。まあ、仕方ないですね、道は、公共のものですし、誰だって、通る権利は、ある訳ですから、自己中心になっては、いけません。

ところで、トラックの前を走っている筈のジョンは、私のこの苦境がわかってきているのだろうか。私のことなど忘れて、どこかで、右や左に曲がってやしないだろうか、今日は、GPSを持ってきていないから、迷子になったら、面倒だな、などと不安が頭をよぎるが、なす術もない。20kmぐらい走っただろうか、ついに、トラックが右に方向指示器を出し、見えてきた細道を右に曲がって行った。やったー！これで、自由に飛ばせる！藁が飛んでくる心配もなくなった、さあ行くぞ！アクセルを回し、ジョンに追いつくべく、コーナーでは、バイクを倒し、ガンガン攻めていった。まるで気分は、プロライダー。

次の十字路で、左端にバイクを止め、私を待って



毎週土曜の朝に集まるカフェ。おじさんライダーばかり

れているジョンが見えた時には、心からほっとした。「待たせてごめんね、あのトラックが、追い越せずに、後ろでつかえてたの」「そうだったのか、なかなか来ないから、心配してたんだ」待たせて悪かった、という気持ちと、自分を心配して待ってくれていた友達がいたということが、嬉しくもあり、ちょっと友情の絆が深まった気がした。バイクは、大勢と一緒に乗っていても、楽しみたいと思ったら、人のことは、構わず、自分ひとりの世界に入り込むものだ。それもおおいに結構だけど、このクラブには、仲間を大切にしているメンバーも多く、親切な人が、面倒を見てくれるから、こんなおばちゃんでも、おじさんの中に入って、やっていけるといもの。やはり持つべきものは、友達だと、ことさら思う。

私たち二人は、それからも田舎の風景を満喫しながら、快調に飛ばし、ようやく前に行くグループに追いつき、皆と一緒に目的地のカフェに着くことができました。

世界モダン建築巡礼 69

Jun Sakaguchi (Architect)

Shanghai World Financial Centre

by KPF

森ビルによって上海浦東地区に開発され、2008年に完成した101階建て、492mの高さを持つタワー。設計は六本木ヒルズなども手掛けているアメリカの組織設計事務所KPF。

その美しくそり立つ形状は足元では「地」を示す四角い形状を持ち、その形状が「天国」を意味する二つの弧によって空へとつながり、頂部では一辺となって天と地を結びつける。基壇は石で覆われたソリッドな表情を持ち、上部ではガラスで覆われ、空に溶け込むような表情となる。そのエレガントなガラスのタワーは国際都市として発展する上海を象徴したランドマークとなった。

建物には店舗やオフィスとともに上部にはパークハイアットホテルが入り、100階のSky Walkでは眼下の景色を楽しむことができる。

プロジェクトは1993年に始まったものの1990年代のアジアにおける不況の中で一時中断を余儀なくされ、2000年代に入って再開され、様々な変更を経ながらも完成につながった。その過程では高さがさらに高くなり、構造上の合理化も進められて全体の重量も減らされた。

また当初は頂部の孔が丸い形状をしており、中国の古い建築に見られる丸い開口部や中国における



「空」を意味するものであったが、地元の中国人や当時の市長が日の丸に見えるというクレームを出し、現在の台形状に変わった。その形状ゆえに建物はボトルオープナーとも呼ばれ、実際に建物のお土産屋ではこの形状のボトルオープナーが売られているという。

森ビルはこのプロジェクトの前に大連や同じ上海の浦東地区で開発を手掛けたが、ここでも故森稔の信念のもと、超高層の複合開発を成功させ、都市の中の垂直都市を実現させた。

数々のデコラティブな高層建築が乱立するこの地区においてWorld Financial Centreは確かに際立つ美しさを持っている。





スコットランド国立美術館からのアプローチが始まりで、2012年からNSW州立美術館が企画・構想してきた特別展覧会が10月24日より開催され、連日多くの絵画ファンの皆様に魅了しております。今回はこの展覧会をご紹介します。

スコットランド国立美術館展

「The Greats～巨匠たち」

スコットランドの首都エディンバラにあるスコットランド国立美術館は、1859年に開館され、国立美術館、近代美術館、そして肖像画美術館の3館から成り、初期ルネッサンスから現代までの歴史上最も重要とされる画家達の作品や、類の無い内容豊かなスコットランド美術を所蔵し、世界でも質と格調の高いコレクションを誇ります。

今回の特別展覧会の全作品はその偉大なコレクションから出展され、まさに全点名作、傑作といえます。展覧会のタイトルのとおりボッティチェリ、ダ・ヴィンチ、ラファエロ、ティツィアーノ、ルーベンス、ベラスケス、プッサン、レンブラント、フェルメール、ターナー、モネ、ドガ、ゴッガン、セザンヌなど、ルネッサンスから印象派まで400年以上に亘りヨーロッパ絵画史を彩った名だたる巨匠たち、そしてスコットランド美術の巨匠たちの作品群が一堂に会します。70点以上の絵画、素描作品は2点(レンブラント作「A Woman in bed」c1647とスーラ作「Saint-Denis」1884-85)を除き、オーストラリアでは初公開です。

過去169年間英国の外部で展示されたことがないボッティチェリの作品「眠る幼子キリストを敬慕する聖母」(c1485)、スコットランドでも通常公開されることのないダ・ヴィンチの精巧な素描「犬の足の習作」(1490-95)、フェルメールの初期作品で、現存するわずか40点未満のうちの希少な1作「マルタとマリアの家のキリスト」(c1654-56)などを、ここシドニーで鑑賞できるめったにない機会となります。また、スコットランドの著名な画家ヘンリー・レ



Botticelli The Virgin Adoring the Sleeping Christ Child(c1485)

イバーン卿の「ダディングストーン湖でスケートをするロバート・ウォーカー牧師」(c1785)も、ぜひご覧いただきたい作品です。凍った湖で軽やかにスケートをする一人の牧師を描いており、「これこそスコットランド」という強い感銘を受けることでしょう。



Raeburn The Reverend Robert Walker Skating on Duddingstone Loch(c1795)

展示場には、スコットランド国立美術館の伝統的で重厚な赤い壁布で知られる八角形の部屋が再現

され、会場を訪れる人に巨匠たちの傑作を身近に鑑賞できる最も相応しい環境を提供してくれます。この特別展は、開催初日にはスコットランド国立美術館館長



Velazquez An Old Woman Cooking Eggs(1618)

Mr Michael Clarkの特別講演で幕を開け、ガイドツアー、目の不自由な方のための特別ツアー、講義シリーズ、音楽演奏など多くのイベントが企画されており、期間中の毎週水曜日、土曜日(年末、年始を除く)には日本語によるツアーも行われます。入場券はオンラインまたは美術館で購入でき、開催期間中、複数の入場を希望される方は、特別展シーズン・パスをご利用いただけます。詳しいことは美術館のウェブ・サイトでご紹介しています。

この特別展は、シドニー世界芸術展シリーズの一環として行われ、オーストラリア国内では当美術館のみでの開催となります。NSW美術館にとっては先例のない極めて驚異的、そして華美ともいえるこの展覧会を存分にお楽しみください。

(NSW州立美術館コミュニティー・アンバサダー 森岡薫)

スコットランド国立美術館展

会場: NSW美術館特別展会場地下1階

会期: 2015年10月24日(土)～2016年2月14日(日)

入場料: 一般\$22、コンセッション\$18、美術館会員\$16、子供(5-17才)\$12、家族(大人2名+子供3名まで)\$56、シーズンパス(一般\$33、コンセッション\$27、美術館会員\$24)

特別展・無料日本語ツアー: 予約不要(開催期間中、毎週水・土午前11時～。(12月23, 26, 30日、2016年1月2日を除く。))
特別展のチケットをお求めの上、インフォメーション・デスクの前にお集まりください。

日本語による館内ハイライト・ツアー: 無料。予約不要。

毎週金曜午前11時から約1時間(12月最後の2週間から1月中、祝日を除く。)

集合場所: インフォメーション・デスク前。

映画 CINEMA

Maze Runner : Scorch Trials

(メイズ・ランナー2:砂漠の迷宮)

監督: ウェス ポール

出演: ディラン・オブライエン、カヤ・スコデラーリオ、ローザ・サラザール他

対象鑑賞者: M

おすすめ度: ★★★★★



アメリカのサスペンススリラー映画。ジェームズ・ダシュナー原作のSF小説の映画化で、シリーズ2作目。巨大迷路を攻略し出口を見つけたトーマスたちは、身柄を保護された。だが、保護されたはずのこの施設こそ人体実験の施設で、ここにいる若者はその材料に使われる…という驚愕の事実を聞かされる。トーマスは他の仲間とともに施設からの脱出を図るが、彼らの先に待っていたものは、脱出成功率0%、灼熱の砂漠の迷宮だった…。スリル満点で大迫力の展開。1作目を見ていなくても十分に楽しめる。究極のサバイバルを体感してみてほしい。原作小説が3部作であるため映画も3部構成で、映画3作目はアメリカで2017年公開予定。

書籍 BOOKS

仕掛人・藤枝梅安(全7巻)

著者: 池波正太郎

発行: 2001年 講談社文庫

おすすめ度: ★★★★★



1990年に急逝した著者の絶筆となったシリーズ。品川台町に住む藤枝梅安は、名鍼師としての表の顔と、「活かしておいては世の中のためにならぬやつ」を闇から闇へ葬る仕事を金で請け負う凄腕の仕掛人としての裏の顔を持つ。「人間は良いこともすれば悪いこともする存在である」という著者の人間観を極端に体現した主人公は、「生かしてはおけぬ」と思えば冷酷に計算ずくで人を殺す一方、無垢で貧しい市井の人々を全身全霊を込めて針で治療してやるのだ。自分の人生に対しては「いつ殺されるかわからぬ」、ゆえに常に孤高をつらぬく挟持を持つ梅安は、作者の創造した魅力的で新しいピカレスクと言える。仕掛人の相方、彦次郎や剣客の小杉十五郎との何気ない酒肴の会話が粋でテンポが良いのもこの作者の魅力。絶筆が残念です。

音楽 MUSIC

Blood

アーティスト: Lianne La Havas

発売: 2015年7月

おすすめ度: ★★★★★



イギリス出身のソウルシンガーLianne La Havasの第2作目のアルバム。音楽に関わるギリシャ人とジャマイカ人の両親のもとに生まれ、11歳で作曲を始めた彼女は様々な楽器をこなし、何とも深みのあるソウルを歌う。その歌声と心に響く曲は最近のソウルシンガーでも格別。最初のUnstoppableから彼女の存在感は強く重い。間違いなく名曲。その後も続く素晴らしい曲の数々は前作と比べるとどこかしっとりとしてマイナー調が多いがどれもじっくり聞きたくなる高いクオリティのものばかり。彼女自身自分のルーツとしてレゲエやジャズ、R&Bを取り入れている。このアルバムはUKチャートでNo. 2を獲得している。

鑑賞 DVD

ベイマックス

監督: ドン・ホール、クリス・ウィリアムズ

製作: ロイ・コンリ

おすすめ度: ★★★★★



第87回アカデミー賞などを受賞。アメリカの3Dコンピュータアニメーション映画。謎の事故で最愛の兄タダシを失った天才少年ヒロ。深く傷ついたヒロの心を救ったのは、人々の心と体を守るために兄が開発したケアロボット、ベイマックスだった。兄の死の真相をつかもうとする二人だったが、強大な敵が彼らの前に立ちはだかる…。かけがえのない絆と限りない勇気を描いた感動のアドベンチャー。愛らしいベイマックスが、ロボットではなく人間の友だちのような気がしてくる。ほのぼのと心あたたまる、大人も楽しめる作品だ。日本語吹き替えでは、菅野美穂、小泉孝太郎といった大物も登場。

●このコーナーに皆さんからの投稿をお寄せください。映画・音楽・本・DVDなど、感動した作品や、是非、皆さんに紹介したい作品…など、読者の皆様からの投稿をお待ちしています。(メールあて先: hbma@optusnet.com.au)



佐藤至子(日本大学文理学部)
ysato@chs.nihon-u.ac.jp

75回 直島訪問記

先日、連休を利用して、瀬戸内海にある直島に行ってきました。

直島は近年「アート島の島」として知られている。いくつかの美術館、民家を改修して作られた作品、野外展示作品など、島のあちこちで現代美術を見ることができる。

東京から電車で四国の高松まで行き、高松で一泊。翌朝、高松から直島行きのフェリーに乗った。連休だから当たり前といえば当たり前だが、フェリーは非常に混んでいた。直島はさほど大きくない島である。ここに乘っている人のほとんどが観光客だとすると、着いてからの混雑も想像にあまりある。

などと思っているうちにフェリーは直島に着いた。ぞくぞくと人が下りていく。港から出ているバスに乗ろうとバス停に向かうと、あろうことか目の前でバスが出発してしまった。観光客が多くて下船に時間がかかり、わずかの差で乗り遅れてしまったのだ。

あぜんとしたが、次のバスが来るまで近くにある「007赤い刺青の男記念館」を見ることにした。かつて直島で映画「007」シリーズのロケを誘致する活動

がおこなわれ、その活動の一環として作られた記念館である。「007」のロケは結局実現しなかったが、誘致活動そのものを題材にした小説『ジェームズ・ボンドは来ない』(松岡圭祐著)が書かれていて、記念館も出てくる。実際に記念館を見てみると、思っていたよりもこじんまりした感じがしたが、展示品から町の人たちの情熱がひしひしと伝わってきた。

海のほうに戻り、野外展示作品の「赤かぼちゃ」(草間彌生作)を見た。巨大な赤いかぼちゃのオブジェで、ところどころ穴があいており、中は空洞で自由に出入りしたり入ったりしているうちに、公園の遊具と美術作品の境目は何だろう、というようなことを考えた。写真を撮って、後で見返したら、かぼちゃに出入りして喜んでいる大人のかたわらで、地面に座り込んだ子どもがそのへんの砂利で無心に遊んでいた。

この後、ぎゅうづめのバスに乗って移動し、民家を改修した作品や海岸沿いの野外展示を見て歩き、徒歩で丘を登って二つの美術館を見るなどしたが、どこも人がいっぱい、人気のある作品を見るには整理券をもらったり、列にならんだりする必要があった。四国のお遍路ではないが、いわばアート巡礼である。

もし島にひとつしか美術館がなかったら、それがどんなにすばらしい作品を展示した美術館であっても、ここまで観光客を集めることは難しいだろう。複数の鑑賞スポットがあり、それをたどりながら島内をめぐるのが楽しいのだ。その体験がしくて、人が集まってくるのだと思った。

Travel Centre International

格安航空券お取扱い中!
弊社では、別途発券手数料は頂きません。

全日空(ANA)就航記念! ※2015年12月12日~
航空券ご購入方は、海外旅行保険割引 20%以上!

→日帰りツアー/国内旅行
シドニーの他にも、ケアンズやメルボルンのツアーもあります!

→TCI オリジナルツアー
ブルーマウンテンや土ボタル、ハンターバレーなど、お手頃値段でツアー手配致します。
(最少催行人数4名)

→JR Pass 取扱い中

Suite 602 Level 6
309 Pitt Street Sydney NSW
Tel 02-9267-7751
Email: tci.travel@bigpond.com
<http://www.tcisdney.com/>

お気軽にお問い合わせください!

子どもから大人まで

RENCLUB 書道教室

毛筆…古典の臨書で基礎づくりから応用、そして創作へ
ペン字…自分の字を見直すことは自分を見つめ直すこと

MEMBER EXHIBITION
The Art Space in Concourse Chatswood
11am-5pm 4th-17th Nov 2015

RENCLUB 午前、午後、夜のお稽古がございます。お気軽にお問い合わせください。
Suite 503, Level 5, 2 Help St Chatswood
renclub@gmail.com トライアル[有料] 随時受付中

作品揮毫、ロゴ制作、命名書など各種承ります。

試してみよう マクロビオティックの健康レシピ 食へ物を変えると、体も心も変わる

池田恵子
soramame

第60回 ピーマンのきんぴら

豪雨、強風、寒暖の差など、夏になる前の気候の変化で体調を崩しやすい時期ですね♪ この時期に採れる野菜を上手に摂って、季節の変わり目を乗り切りましょう♪

マーケットに並びはじめた色のキレイな夏野菜。肌寒い日はそのまま生で食べると、体を冷やしてしまうので、彩りを壊さないようにさっと炒めてきんぴらに仕上げてみましょう。油と熱を加えることで、冷え過ぎを防ぎます。簡単な一品ですが、色分けして盛り付ければ、おもてなし料理にも使えます。



(写真は緑ピーマンの代わりにズッキーニを使用)

【材料】

色別のピーマンと調味料

黄色ピーマン	1個(薄く切る)
シーソルト	小さじ1/4
緑ピーマン	1個(薄く切る)
シーソルト	小さじ1/4
赤ピーマン	1個(薄く切る)
醤油	大さじ1/2

炒め用

ゴマ油(toasted) 適量

仕上げ

炒りゴマ 適量

【作り方】

①フライパンを温めてゴマ油をひき、色別にピーマンを炒め、それぞれに味付けして順に器に盛り、炒りゴマを振りかける。

※ピーマンがなければズッキーニなどの野菜で代用が可能。

*シーソルトには、ミネラルが豊富に含まれています。
*味噌や醤油は大豆から作られた発酵食品。ミネラル、カルシウム、ビタミンB12など豊富。化学調味料無添加のものを選びましょう。

*ゴマはタンパク質、カルシウム、鉄分などが豊富で、ゴマ油は最も酸化しにくい油といわれています。

マクロビオティックって？

マドンナやハリウッドスターたちが実践している食事法ということで有名になったマクロビオティック。実はこれ、大正時代に日本で発祥した「食養法」「正食法」のことです。穀物を中心とした菜食をする、食物を丸ごと食べる、住んでる土地で採れたものを食べる、動物性の食を避ける、白い砂糖を避ける、そうしているうちに自然と心も体も健康になる。そんなシンプルで簡単な方法です。気軽にできるマクロビオティックのヒントがいっぱい。詳しくはウェブサイトをご覧ください。

→ www.soramame.com.au



【第155回】 ノーベル賞2015

今年もノーベル賞の受賞者が発表され、残念ながら本命と目された春樹さんの文学賞は又もや持ち越しとなりましたが、日本人研究者にとり恒例となった感のある生理学乃至医学と物理学の科学二部門で、大村智さんと梶田隆章さんのお二人が受賞されることになりました。それぞれの受賞理由は、大村さんが『線虫類寄生虫病に対する画期的治療法の発見』、また梶田さんは『ニュートリノが有する質量を示すニュートリノ振動の発見』というもので、どちらも地道な実験と観測を継続して勝ち得た栄誉でした。両受賞に共通しているのは飽くなきハンティングとデータ解析で、大村さんが追い求めているのが土中1グラム中に数千万から1億程存在する微生物。対する梶田さんが捕らえんと地下深くで格闘しているのが、毎秒100兆個以上が私達の体を突き抜けて宇宙空間を飛行する極小微粒子です。

名うての微生物ハンターである大村さんの究極の狙いは、抗生物質を合成する土中の微生物に巡りあうことです。相手は、茸からかび類を含み大所帯を誇

る菌類、昆布や海苔そして植物プランクトンも入る藻類、マラリアを引き起こすマラリア原虫に加え回虫や蟻虫等の寄生虫を含む原生動物、そして単細胞で微生物中最小ながら多様な病原体ともなる細菌までと実に多種多様。サンプルを採集してから目指す相手を慎重に選び出し、培養して得た化合物に効能の有無及び副作用の洗い出しも必須で、微生物から始め実験動物へと治療試験を試みます。こうして得られた数多くの微生物由来の化合物の中で、線虫類寄生虫病に対する画期的治療法を可能にしたのが抗生物質『エバーメクチン』で、静岡県伊東市に有るゴルフ場の土壌から採集した細菌の産物です。エバーメクチンを基にした経口薬は、家畜用寄生虫駆除剤として使用された後アフリカを中心に、寄生虫により引き起こされる『オンコセルカ盲目症』や『象皮症』の薬として人にも投与され多大な効果を上げています。

一方、物質の究極の単位である素粒子の一つニュートリノの、ゼロと考えられていた質量を観測で証明した梶田さんは、地上ではなく鉱山跡の地下1000mにおける極小微粒子狩りの名手です。『スーパーカミオカンデ』と名付けられた観測装置の中心は、巨大なタンクに収められた5万トンの純水と、タンクの内面に敷き詰められ僅かな光を捉え増幅する光電子増倍管の組み合わせで、ニュートリノが水の分子と衝突した時に発する微光を捉えます。此処でのニュートリノの観測は、既に折り紙付きで1987年2月に初代『カミオカンデ』が超新星爆発で飛来したニュートリノを初めて11個捉え、その功績により観測チームを率いていた小柴昌俊さんが2002年にノーベル賞を受賞しています。1996年4月から『スーパーカミオカンデ』となり実力を増した装置は、原子を構成する陽子のおよそ2000分の一の電子より、更に100万分の一以上微小である粒子の飛行経路の僅かな振動まで捉えられようになりました。もし質量がゼロであるならばニュートリノは、地球であれ何であれ振動を起さず一気に突き抜けます。これまでの前提を崩す発見に続き今後測定されるニュートリノの質量の値によっては、宇宙理論の大幅な書き換えが必要となることも充分考えられます。近い将来『スーパーカミオカンデ』の更なる能力向上も計画されているようで、素粒子研究全体に対する寄与も益々期待されます。

DISCOUNT

日本食販売

JCS会員様 特別ご優待 **お買物合計金額より5%割引!!**
必ずお会計の前にJCS会員の証をお知らせ下さい。

今だけ!! 期間限定プライス!!

店長の
おすすめ!

Only \$1.00!! / 500ml

J-Top Trade Australia Pty. Ltd. Unit 3, 26-32 Kent Rd, Mascot NSW 2020
 Ph: 02-9317-2500 / Fax: 02-9669-1988 / Email: order@jit.com.au
 営業時間: 月-土 10AM-5PM / オンラインショッピング: www.jit.com.au
 *駐車スペースあり *配達サービスあり (詳しくはWEBサイトをダウンロード)

暮らしの医療 胞状奇胎(Hydatidiform mole)

ドクター・鳥居/Northbridge Family Clinic

奇胎妊娠(Molar pregnancy)とも言い、希な妊娠の合併症で、卵と精子が合った時点から正常な細胞分裂ができない状況となります。発症率は約0.1%です。正常な妊娠では母胎から23の染色体と父親からも23の染色体が融合し、46の染色体となります。

奇胎妊娠には2種類あります。

＊全胞状奇胎(Complete molar pregnancy)

この場合、母胎からは染色体がなく、男性の方からの染色体は重複されています。胚芽も羊膜もできず、異常な囊胞のかたまりのような胎盤ができます。

＊部分胞状奇胎(Incomplete molar pregnancy)

女性からは23個の染色体が出ますが、男性からの染色の数が重複され、通常合計46個の染色体が69個になっています。胎盤は育ち、胚芽や羊膜もできますが、正常な胎児は育ちません。

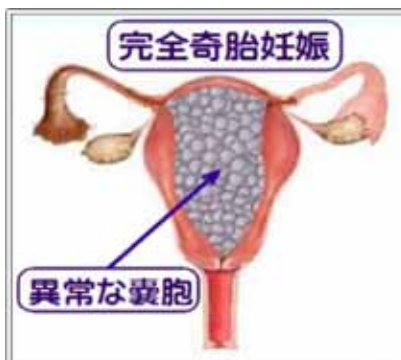
胞状奇胎は妊娠性絨毛性疾患(Gestational trophoblastic disease)という疾患の一部で、子宮内で受胎(精子と卵子の結合)後に形成された組織から、腫瘍が発生することがあります。この組織は栄養膜細胞で構成され、通常は子宮内で受精卵を取り囲んでいます。栄養膜細胞は受精卵が子宮壁に着床するのを助け、胎盤の一部を形成します。時折、受精卵と栄養膜細胞に問題が生じ、健康な胎児が発育する代わりに、腫瘍が形成されます。大半の場合は、良性であり(癌ではなく)拡がることはありませんが、一部には悪性(癌)化し、周辺の組織に拡がったり体の遠隔部位に転移したりする種類のものもあります。

・胞状奇胎の危険因子

- ＊アジア人
- ＊40歳以上
- ＊胞状奇胎の既往歴
- ＊流産の既往歴
- ＊ベータカロチン(Vitamin A)の不足

症状

初期にはほとんど症状がありませんが、いずれ出血がおこります。妊娠初期の出血はよくあることで、必ずしも胞状奇胎や、あるいは流産であるとは限りません。胞状奇胎の出血のパターンはまちまちで、鮮血であったり、茶色っぽい血であったりもします。出血も続けておこったり断続的であったりもします。



出血量も軽かったり重かったりします。胞状奇胎のひとつの特徴はつわりがかなりひどいことです。胎盤が異常に早くおおきくなるので胎盤から発生するHCGホルモンのレベルがかなり上がり、このホルモンが吐きけをおこします。発汗、動悸、疲労感などの甲状腺機能亢進症のような症状が出ることもあります。

ブドウのようなおりものがでることもあります。

検査

HCGのレベルが普通の妊娠と比較して高めです。全胞状奇胎でしたら初期の段階で超音波検査で診断できます。部分胞状奇胎の場合、超音波検査で診断することが難しいこともあります。流産をしてその組織を分析してはじめて胞状奇胎であることがわかった場合もあります。

治療

診断がはっきりすれば子宮搔爬で子宮内の奇胎組織をとりのぞかなければなりません。時には一度ですべての組織を取り除けないこともあり、二度目の子宮搔爬が必要となるかもしれません。胞状奇胎の少数のケースで胞状奇胎が子宮の筋肉層にまで侵襲することがあります。侵入奇胎と言い、全胞状奇胎でこの疾患がおこる確立は15%以下です。部分胞状奇胎の場合、確立はもっと低くなります。侵入奇胎の場合、子宮搔爬では取り除けないので化学療法が必要となります。治癒率はほとんど100%です。少しでも奇胎細胞が子宮内に残っていると血液を通して他の臓器(肺、肝臓、脳など)に広がることもあります。この場合、奇胎細胞は転移しても癌ではなく、ほぼ100%治療が可能です。希に妊娠性絨毛疾患(胞状奇胎)から絨毛癌という癌に変化し、他の臓器にも転移することがあります。発症率は妊娠3万回に1回という極めて低い確率です。

次の妊娠

奇胎組織が完全に取り除かれ、HCGも6カ月後でも上がっていない場合はその時点で妊娠を試みることはできます。もし侵入奇胎で化学療法で治療が必要だった場合は12カ月待つことが推奨されます。



仏教語からできた 日本語 その121



渡部重信
hbma@optusnet.com.au
浄土真宗本願寺派〔西本願寺〕
オーストラリア開教事務所長

愛(あい)

まず、このタイトルを見て、「愛」が仏教語？と、まず疑問に思う方もいらっしゃるかと思います。現在私達が使っている言葉の「愛」を見てみますと、キリスト教では「汝の隣人を愛せ」と言い、孔子の説いた「仁」もまた愛であり、日本の有名なテレビ番組では「愛は地球を救う」と言い、人間が本来持つべき、追求すべき絶対の至高のものと理解されています。

しかしながら、仏教では、この愛を苦しみの原因となるもの、覚りへの障害物となるものと教えています。お釈迦様は、自らの求道のために、妻を捨て、子を捨て、出家の道に身を投じました。それは、愛を切り捨てることでした。愛は深ければ深いほど切り捨てる時の苦痛は耐え難いものがあります。その強い苦悩を知っているからこそお釈迦様は愛を苦しみと捉えたのでした。

「愛」という言葉自体は素晴らしいのですが、私達凡人の愛の裏側には、我が子とよその子どもを区別する心がありますように、何かを愛するという心の裏返しとして別の何かは愛さないという心が存在していて、言葉の意味を体現しているか大変疑問があります。愛国心という言葉が、時として危険性をはらむのはこの為です。そしてこの区別してしまうという心は、区別して自分の手元に持ってきてきたものに対する執着の心を生み出してしまいます。この執着する心を背景に持つ愛は、単なる己の欲望を満足させる為の愛なのです。

仏教で言う愛とは、サンスクリットの「トウリシュナー」の訳語で、欲望を充足させる「渴愛」と同義です。私達の自分の欲望を満足させるための愛は、覚りへの障害となるものであり、『円覚経』という經典に言う「輪廻は愛を根本と為す」の愛なのです。輪廻から脱するため、解脱の障害となるような愛を切り捨てることによって、お釈迦様がより大きな深い愛へ近づこうとしたのです。

例えば、飢えた獣の前に自らが餌となるべく我が身を投げ出したという『本生譚/ジャータカ物語』の中で見いだされる愛は、決して自己の欲望を充足させるためのものではなく、生きとし生けるものに広く等しく注がれる絶対平等、無差別の愛であり、「仏の慈悲」と名付けられるものであり、これこそが、お釈迦様が求められたものでした。同様に、善人のみならず悪人こそが救われると説かれた親鸞聖人の思想の背景にある「愛」もまたお釈迦様の言う愛/仏の慈悲と同義であると言えるでしょう。 合掌

法律Q&A 弁護士に 聞いてみよう 111



林由紀夫 (Yukio Hayashi & Associates)

今回も自己破産(Bankruptcy)について話します。

Q:自己破産は本当に困っている債務者を救済する制度だと聞いていますが、破産宣告されると日々の生活は実際どの様な影響を受けるのでしょうか？特に、破産宣告を受けた人でも、破産宣告中、普通の生活は出来ると聞いていますが、本当でしょうか？

A:確かに破産宣告とは、債務超過(今ある資産より債務の額が上回り、且つ、返済の目処がたたない状態)に陥っている個人が救済される制度です。自己破産の趣旨は、原則的にその時点での債務者の生活必需品を除く私物・財産で全ての債務を清算させるということです。つまり、借金によりにっちもさっちもいなくなった人の人生をそこでやり直させるというものです。具体的には、破産宣告により被宣告人の私物・財産に対し破産管財人(Trustee in bankruptcy)が任命され、法律により与えられた権限の下、被宣告人の私物・財産を売却し、得た資金を各債権者に債権の比率に応じ、平等に分配します。その結果、全債務が返済できなくても、被宣告人は全債務から解放されることになり、破産宣告から3年が過ぎると、通常、被宣告人は破産宣告から自動的に解放されます。

破産宣告中でも、被宣告人は最低限の生活ができるように法律は考えられています。例えば、破産宣告されたからといって全ての私物・財産が没収されてしまうということではありません。破産管財人は、被宣告人の生活必需品を差し押さえることはできません。生活必需品とは、衣類(一般的な物)・必要家庭用品(TV、ビデオ、ラウンジ、台所関連の家具、冷蔵庫、洗濯機を含む)・商売道具(3,500ドルを超えない)・生命保険等及びそれらの保険からの支払い金・7,050ドル以下の車・本人及び家族の人身事故等または名誉毀損により受け取った賠償金及びそれら賠償金をもとに購入した資産・退職年金(スーパー)及び破産宣告中に受け取ったスーパー関連の受け取り金、またはその受け取り金をもとに購入した資産(但し、破産宣告前に債権者から資産を守るために、不自然な支払いをスーパーにした場合には、その支払額はスーパーへの支払いとはいえ差し押さえられません)。尚、破産宣告を受けていない被宣告人の配偶者名義の私物・財産も破産管財人は差し押さえられません。

他方、主に差し押さえられる私物・財産には、不動産・現金・貴金属、宝石、時計等・株、社債・生活必需品として認められない什器、備品・相続した財産等。尚、被宣告人が持っている債権(貸付金等)も破産管財人は回収できる権限を持っています。被宣告人が、破産宣告中に遺産相続、宝くじ、贈与等により受け取った収入以外の現金または物品も差し押さえの対象となります。尚、何度も言っているように、自己破産すると社会的制裁を受けることになるので、簡単にするものではありません。

和子の ☺ 愚駄話し

【第19回】 祭り裏話

今年の「祭りインシドニー」は11月7日にダーリングハーバーのパームグローブで開催される。ここ何年か祭りは12月初めということが定着してきたのに、今年はタンバロンクパークが改修工事で使えない。パームグローブは少し小さめな会場になるけれど人通りの多いところだし、当日は賑わって良いだろうというところで計画を進めてきた。ところが先日ダーリング



ハーバーの担当者から、「ちょっと予定変更で使えるスペースが変わってくるので現地でミーティングをしよう」と言ってきた。

その日は他にも用があって、このミーティングまでにちょっと時間があったが、「まあいいか、周りの様子を見ながらコーヒーでも飲んで待つことにしよう」と出かけていったところ、なんと全く様変わりしているのではないか、そのうえ、工事騒音のすごいこと！変更された図面も受取っていたがそれとも様子が違っている。ムカムカと頭にきながらもあちこち見て回った。

しかし、うろろうしていても様子が変わるわけでもないし、そばのスターボックスでみんなを待つことにした。この憤っている神経をなだめるには糖分が必要だとホットチョコレートを頼んだ。

大きな窓ぎわでパームグローブの様子がよく見えるところに陣取った。座って色々考えていたらなんだか甲高い声がうるさい。なんだろうと周りを見回すと、私の後ろの椅子が一つだけしかない狭いところへ、お店の反対側からアジア人のおばさん二人が大きな重そうな椅子をえんやこら、えんやこらと動かしてきたところだ。とにかくガサツだしうるさいし余計に腹が立ってきたけど、まだホットチョコレートも飲み終わっていない。それに他人が見たら同じアジア人のおばさんであるチビの私が一人で一つのテーブルを使ってそっくり返って座っているところを考えるとそれもなんだかおかしくて、「まあ、いいか。そんな



かんで約束の時間も近くなったので、スターボックスを後にする。

祭りの担当者たちとああでもないこうでもないと喧々譁々の話し合いの後、ダーリングハーバーの担当者は、当日はもっと静かなはずだというし、今まで出来ないと言っていた位置にステージを動かすことにも同意したし、フェンスも少し後ろに戻しスペースを確保すると言ってくれたので、「じゃあ、これで合意しよう」というところまで来たので一安心。

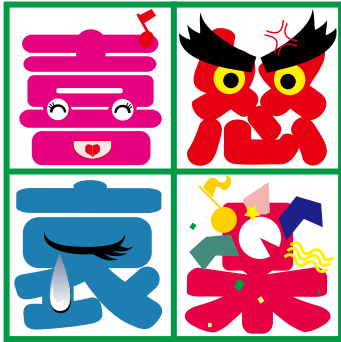


今年は「祭りインシドニー」の前に、北側の郊外では初めての試みとして9月12日にチャツウッドでも祭りを開催した。ウイロビー市役所の助成金申請の条件の一つに「地元の経済を促進し、持続可能なイベントにする」というのがあったので、祭り運営ボランティアを日系次世代の学生たちに手伝ってもらおうと計画、地元の二つの高校から募集した。最終的に24名の10年生、11年生の高校生ボランティアが集まり、3回にわたってボランティアトレーニングも行った。学生たちは真面目で良く趣旨を理解し当日も大きな問題もなく一生懸命頑張ってくれた。祭りインシドニーでも「是非手伝いたい、ボランティア・メンバーに入れて欲しい」というので、そのつもりで期待していたところ、なんと蓋を開けたらどの子も試験勉強で全滅！高校生ボランティアは司会を担当する二人だけ。というわけで大学生のネットワークとフェイスブックを使ってボランティアの数を増やして対応している。



祭りまで2週間を切ってしまったのにまだまだしなければいけないことが沢山ある。司会者用台本を用意しなければならないし、開会式に参加してもらうVIPのうちの一人が返事をくれない、プッシュしなければ。JCSのブースで販売する浴衣を日本から購入したけれどまだ届かない。飾り付けの200個の提灯もまだ届かない。間に合わなかったらどうしよう、200個もの提灯を来年まで置いておくような場所は我が家にはない…などなど、一喜一憂しながら祭りの準備に駆け回っている今日この頃。

祭り大成功を祈って！！



今月の喜怒哀楽<喜>

今年もブルーマウンテンのルーラガーデンフェスティバルに行ってきました。毎年同時期に開催されているものの、気候によって咲いている花が異なり、過去にはルーラ・モールの桜が満開だったり、アカパンサスが美しい年などがありました。

今年は丁度彩り鮮やかな躑躅が満開でした。紫色のつつじを初めてみました。花に詳しい友人夫婦に色々教えてもらいながら庭を見て回ったので、とても楽しく、また勉強になりました。残念ながらルーラのメインストリート付近は駐車する隙もないほどの混雑振りで、マーケットを冷やかすことも出来ませんでした！秋にはまたオータムフェスティバルに行きたいと思っています。

シドニーの我が家に戻ってきてからはおもむろに庭仕事に励んでいます。花の美しさと香りには本当に癒されます。(美春)

編集後記

▼一見、変わりばえのない毎日。朝、家族を送り出し、犬の散歩、仕事帰りに買い物をし、そして家族との夕食…そんな日常がいつ一変すると想像できるだろうか？事の発端は20歳の息子のファースト・ラブ。初めての彼女と急接近している様子。あつという間に外食が続き、しまいには、外泊が…。オープンでフレンドリーなシドニーのこと、17歳の彼女の両親は息子を同じ部屋に泊めてくれたという。両親公認の仲ということだろうか？開放的で進んだ親だと思っていた私。でも、急速に大人になる息子にこちらの心がついていかない。「大丈夫、すぐ慣れるよ！」と先輩ママの優しい言葉。息子の巣立ちを目前に、これから押し迫る試練の数々?! に向けて心の準備を…とため息混じりの今日この頃です。(みさこ)

シドニー日本クラブ2015/16 & 2016/17年度役員一覧

役職	氏名	担当/専門委員会	携帯電話	E-mail
名誉会長	高岡 正人	在シドニー日本総領事	-	-
相談役	Chalker 和子		0404-043-393	kazukoch9@gmail.com
相談役	水野 亮三		0422-853-456	roymizuno@hotmail.com
会長	水越 有史郎	教育支援委員会代表	0412-283-393	miz@jams.tv
副会長	渡部 重信	編集委員会編集長	0412-396-014	hbma@optusnet.com.au
副会長	平野 由紀子	行事・レインボープロジェクト	0414-758-295	yukikosal@yahoo.co.jp
理事	多田 将祐	行事	0404-187-579	kenerit@gmail.com
理事	川上 正和	行事	0433-655-616	makka@k2-inter.com
理事	Joannes えみ	行事	0434-002-432	ejoannes@optusnet.com.au
専門理事	林 さゆり	親睦の会会長	0412-019-878	shayashi@global-promotions.com.au
専門理事	Fraser 悦子	コミュニティーネット	0408-643-420	etsuko@mediaetsuko.com
専門理事	茂木 奈保子	City校代表	0421-504-867	jcsdaihyo2015@hotmail.com
専門理事	富田 明子	Dundas校代表	0411-734-819	jcs-jpschdundas@live.com
専門理事	水越 有史郎	Edgecliff校代表(兼任)	0412-283-393	jcs.edgecliff@gmail.com
事務局長	藤田 結花	事務局	0421-776-052	jcs@japanclubofsydney.org
監事	岩佐 いずみ	会計監査	0431-023-148	izuminsydney@gmail.com
監事	Richter 幸子	会計監査	0414-667-438	richjms@tpg.com.au

JCS傘下グループ・団体	代表・担当者	携帯電話	Email
親睦の会	林 さゆり	0412-019-878	shayashi@global-promotions.com.au
コミュニティーネット	Lincoln 瑞枝	0449-581-683	mizue44@hotmail.com
シドニーソーラン踊り隊	水越有史郎	0412-283-393	miz@jams.tv
ソフトボール部	加藤 雅彦	0402-011-198	ckato@nmpa.com.au
レインボープロジェクト	平野 由紀子	0414-758-295	yukikosal@yahoo.co.jp
編集委員会	渡部 重信	0412-396-014	hbma@optusnet.com.au

会員特典

JCSの会員の皆さんが受けられる特典です。ぜひ、ご利用ください。

エーブルネット

Suite 30, Level 17, 327 Pitt Street, Sydney 2000

Phone: 02-9264-9601

Email: info3@able.net.au WEB:able.net.au

①SIMだけ\$9プラン(スマホ持ち込みの方におススメ)
国内通話は最安の\$0.17/30と、\$10で約30分間通話可能。しかもSMS50回/毎月無料、データ500MB付。
②アンリミテッド\$39プラン(国内通話が多い方におススメ)
国内通話/SMSは無制限、データ500MB付。データ容量だけ増やし、毎月自分に合ったプランにアレンジ可能。
特典:7カ月以上の契約でデータ申請手数料\$15無料

甘利鳥居会計事務所

Suite 1003 Level 10, 84 Pitt Street, Sydney 2000

Phone: (02)9223-7448

E-mail: info@taxjp.com.au

新規顧客に特典

JCS会員の皆様のタックス・リターンの申請・作成に当たり、料金から15ドルを割引いたします。お支払いの際にこのクーポンをご提示下さい。

同時にお二人以上で申請される場合にも、1枚で全員に適用できます。

ほんだらけ フル・オブ・ブックス

Level 2, 39 Liverpool St, Sydney 2000

Phone: 02-9261-5225 Email: hondarake@gmail.com

Website: http://fullofbooks.com.au

13,000冊の日本のコミックと、日本から毎週届く最新雑誌各種が読み放題！息抜きに、お待ち合わせまでの空き時間に、お子様の日本語のお勉強にも…。

シティの真ん中の癒し空間、ほんだらけマンガ喫茶スペース「FOBラウンジ」を是非ご利用ください！こちらのJCSクーポンをご持参いただくと、30分無料でご利用いただけます。(1枚に付き大人1名+子供2名まで利用可)

JTTディスカウント日本食販売

Phone: (02) 9317-2500

Fax: (02) 9669-1988

Email: info@jtt.com.au www.jtt.com.au

お申し込みの際に「JCS会員」と明記ください。会員の方は5%割引とさせていただきます。

\$200以上のお買い物の場合は無料配達サービスを行っています。(※配送可能地区、曜日はホームページまたはお電話にてご確認ください。)

NBCA PTY LTD

Suite 1001, Level 10, 307 Pitt Street, Sydney 2000

Phone: (02) 8999-2440 Fax: (02) 9261-0252

担当: 人材(高橋)、ビザ(山口)、留学(上田)

Email: info@nbca.com.au www.nbca.com.au

ビザ申請及び人材紹介費用につきましては、JCS会員のみ通常の料金から10%の割引にさせていただきます。留学につきましては、JCS会員のみ通常料金から特別割引させていただきます。(学校によりこのサービスの対象にならないものもございます。)

プラネットヘア(日本人美容室)

Level 2, 61 Market Street, Sydney 2000

Phone: (02) 9267-4881

JCS会員の方は平日15%Off、土日は10%Offになります。また、平日2時までに2人以上でご来店の場合20%Off(カットは15%Off)

日本の器具、商品を使用していますので、安心してご来店ください。特に白髪染めは植物100%のヘナを使用し、パーマは髪のコシがない方には十仁パーマをお勧めします。詳しくはwww.planethair.com.au/jp/をご覧ください。

Rumiko's Creation ROCOMI Beauty Circle

Mobile: 0402-178-519

お肌の大敵、乾燥や紫外線…みなさん、毎日のスキンケアはどうしていますか？

きれいで健康なお肌は、健やかな毎日の“ビタミン美”…和漢植物エキス配合の薬用化粧品をぜひお試しください。店頭では手に入らない日本からの直輸入品です。

★JCS会員特典: 初回ご購入の際に、ご購入合計金額より5%割引。さらに洗顔時の必需品、ソープネットをプレゼント！お気軽にご連絡下さい。

そらまめ

Email: classes@soramame.com.au

www.soramame.com.au

Mobile: 0402-961-907

そらまめは、マクロビオティックのクッキングクラスや個人の献立プラン、コンサルテーションも承ります。JCS会員の方には、クッキングクラスとコンサルテーションの費用から1名様\$10割引をいたしますので、お申込みの際にお知らせください。お申込み、お問合せはウェブサイト、またはEmailでお気軽に♪

ケイナインリトリート by クラウドキャッチャー

276 Deepfields Road, Catherine Field NSW 2557

Phone: (02) 9606-5486

Email: sydney.ccatchers@gmail.com

シティからもノースからも1時間以内で行ける豪華なペットホテル。空調完備、素晴らしいエクササイズヤード、日本人のスタッフがいます。JCSの会員には、3泊以上の場合、1泊分の割引。デイケアもOK。

滞在中に、トレーニングもできます。メールは日本語での対応可能。お電話番号をいただければこちらから日本語で折り返します。

JCS事務局連絡先

本誌やJCSに関するお問い合わせは、Japan Club of Sydney Inc.
 PO Box 1690, Chatswood NSW 2057、電話:0421-776-052(9時~18時)
 Email:jcs@japanclubofsydney.org(藤田結花)まで。

JCSだより原稿送付先

原稿は毎月15日迄に、編集長の渡部重信 (Email: hbma@optusnet.com.au)
 または、JCS事務局宛にEmailか郵送にてお送りください。

入会案内

入会をご希望の方は入会申込書に必要事項を記入のうえ、入会金と年会費を添えてJCS事務局までご返送ください。入会申込書はサイトからダウンロードできます。

- ①入会申込書に、入会金 \$33 と年会費 \$70 の合計 \$103 (GST 含む) 相当の小切手かマネーオーダーを添えて、事務局までご送付下さい。現金は受け付けておりません。海外会員・法人会員の場合は入会金なし、年会費 \$110 (GST 含む) です。
- ②ボランティアによる運営のため、事務処理に多少時間がかかる場合があります。会報「JCSだより」(月刊)の送付まで最高2ヵ月を目処として下さい。
- ③住所・家族構成に変更があった場合は、会報送付の宛名用紙の「登録事項変更届」に記入のうえ、事務局までお送り下さい。
- ④入会金・年会費は変更される場合があります。

If you want to join the JCS, please fill in the application form and send it with an appropriate cheque to: Japan Club of Sydney PO Box 1690, Chatswood NSW 2057. If you have any queries, please call on 0421-776-052.

- (1)Please fill out the form & send it to the address above with a cheque or money order for the joining fee \$33 plus the annual membership fee \$70, total \$103 (inc.GST). DO NOT send cash. For overseas members or corporate members there is no joining fee but the annual membership fee is \$110.00 (inc.GST).
- (2)The Club is run by volunteers, who will process your application. Please note that it could take up to 2 months before you receive our monthly newsletter for the first time.
- (3)Should there be any change in your address etc, please let us know without delay c/- the above address.
- (4)Please note that both the admission fee & the annual fee of the Club are subject to change without prior notice.

JCSだより広告案内と申込書

広告締切は毎月15日です。広告(完全版下)と小切手(前払い)を、PO Box 1690, Chatswood NSW 2057までお送りください。

広告スペース	広告サイズ	料金 (1回のみ)	会員割引料金 (1回のみ)	会員割引料金 (6~11ヵ月)	会員割引料金 (12ヵ月以上)
1 ページ	横17cm×縦25.5cm	\$ 220.00	\$ 176.00	\$ 154.00(月額)	\$ 132.00(月額)
1 / 2 ページ	横17cm×縦12.5cm	\$ 132.00	\$ 99.00	\$ 88.00(月額)	\$ 77.00(月額)
1 / 3 ページ	横17cm×縦8.2cm	\$ 99.00	\$ 77.00	\$ 66.00(月額)	\$ 55.00(月額)
1 / 6 ページ	横8.2cm×縦8.2cm	\$ 55.00	\$ 44.00	\$ 38.50(月額)	\$ 33.00(月額)
折り込みチラシ	A 4 サイズ以内	\$ 440.00	\$ 330.00	※非会員の継続掲載にも、継続掲載割引あり。	

「JCSだより」では皆様からの広告を募集しています。本誌は会員に直接送付されますので、格安な料金で浸透力のある広告効果が得られます。お申し込みの際は、上記のサイズ・期間・料金を明記の上、掲載する完全な広告原稿(サイズを守り、読みやすくはっきりと仕上がったアートワーク)を、小切手(宛名は、Japan Club of Sydney)と共に事務局宛(PO Box 1690, Chatswood NSW 2057)お送りください。全額前払いをお願いしています。締切は毎月15日必着です。

※折り込みチラシは、A4サイズ以内で印刷されたものを、部数分ご用意ください。(現在の部数は約400部です)

※広告内容が本誌に相応しくないと判断した場合、掲載をお断りすることがあります。ご了承ください。

※JCSでは本誌掲載の広告内容に関しては一切責任を負いかねますので、その旨ご了承ください。

● J C S だより広告申込書 ●

広告スペース 1 ページ 1 / 2 1 / 3 1 / 6 折り込みチラシ

料 金 \$ _____ (\$ _____ × _____ 回)

期 間 20__年__月号のみ 20__年__月号 ~ 20__年__月号まで__回

会社名 _____ 担当者 _____

住 所 _____

電 話 _____ FAX _____ Email _____